

！「+」から始まる国際電話には特に注意！

特殊詐欺グループは、海外から電話をかけてきている場合が多く、警察庁が公開している統計では、特殊詐欺に使われた電話番号の約7割が国際電話となっています。

国際電話は「+」から始まる電話番号が表示されます。電話を取る前に電話機の画面に表示されている電話番号を確認して、「+」から始まる電話番号だった場合は電話を取ってはいけません。



！国際電話は着信拒否できます

国際電話を使用する機会が無い場合は、固定電話にかかってくる国際電話を拒否する手続きをおすすめします。

手続きには、下記番号の国際電話不取扱い受付センターに電話していただくか、手続きが難しいと感じる場合は、警察署でも申請ができますので、大河原警察署に相談してください。

携帯電話の場合は、機種や通信会社によって使用できるサービス・機能が異なりますので、契約している通信会社にお問い合わせください。

国際電話不取扱い受付センター ☎ 0120-210-364

大河原警察署 ☎ 0224-53-2211

大河原町内における交通事故状況について

令和7年6月末時点での交通事故発生件数は、宮城県内、大河原町内ともに令和6年の同時期と比べて減少しており、大河原町内では死亡事故は発生していません。

しかし、交通事故は秋から冬にかけて、暗くなるのが早い季節に多く発生するようになりますので、交通ルールを守って交通死亡事故ゼロを目指しましょう。

また、自転車を運転する際は、自転車用のヘルメットを着用して万が一の事故に備えるとともに、夕方から夜間にかけての暗い時間帯には、目立ちやすくなるようにライトや反射材を活用して事故を未然に防ぎましょう。



令和7年6月時点の交通事故発生状況		
	事故発生件数（昨年からの増減数）	死者数（昨年からの増減数）
宮城県	1,753（-45）	18（-5）
大河原町	11（-16）	0（-1）

地域安全だより秋季号

発刊 大河原町・大河原町防犯協会
問合先 総務課行政係（2階③番窓口）
☎ 0224-53-2111

宮城県内で特殊詐欺の被害が増加中！

！「逮捕」「訴訟」「電話が止まる」はすべて詐欺です！

警察、弁護士、通信会社などを名乗り、今すぐ指示に従わないと取り返しがつかなくなるような嘘の内容で被害者をパニックに陥らせ、大金をだまし取る手口が宮城県内で急増し、町内でも多額の被害が出ています。

そのような重要な話を、急な電話でやり取りする事はありません。

身に覚えが無い内容の電話で不安や恐怖を感じた場合は、すぐに電話を切り、家族や警察に相談してください。



！タンス預金は危険です！必要以上のお金は銀行に預けましょう！

詐欺師が上記のような、被害者に急いで大金を用意させる手口を使うには理由があります。それは自宅に保管されている大金、いわゆるタンス預金を狙っているからです。

銀行には、特殊詐欺の被害が疑われる不自然な出金があった場合、口座を一時的に停止させ、確認の連絡をして特殊詐欺の被害を阻止する対策があります。しかし、自宅に保管してあるお金を不審な請求に使ってしまうと、特殊詐欺の被害に気付かず、大きな被害を受けることになってしまいます。

自宅で大金を保管していると、特殊詐欺の被害の規模が大きくなるだけでなく、強盗の標的にもなり非常に危険です。高齢の家族や親戚がいる場合は、自宅の金庫やタンス、戸棚などの中に大金を保管していないか確認し、あった場合は銀行に預けるように話し合ってください。



！口座の管理方法を工夫することも有効です

特殊詐欺の多くは、周囲に相談せずにお金をだまし取られ、その後不審に思っ警察に相談した際や、被害に気付いた家族の通報によって発覚しています。そのため、大金を引き出す際には、必ず家族に相談するなどして資産を管理すれば、被害が出る前に特殊詐欺だと気づけます。

通帳とキャッシュカードの保管方法や、暗証番号の管理などを家族で話し合い、特殊詐欺の被害を防ぐ工夫をしましょう。



！だまされても被害が出ない対策をしましょう

特殊詐欺の手口は年々巧妙化しており、どんなに注意していても完全に防ぐ事は難しいと思われます。そのため、どうすれば特殊詐欺にだまされないかよりも、上記のような、だまされてしまっても被害を防ぎやすくなるようにお金を管理するのが一番確実な対策になります。

STOP！特殊詐欺